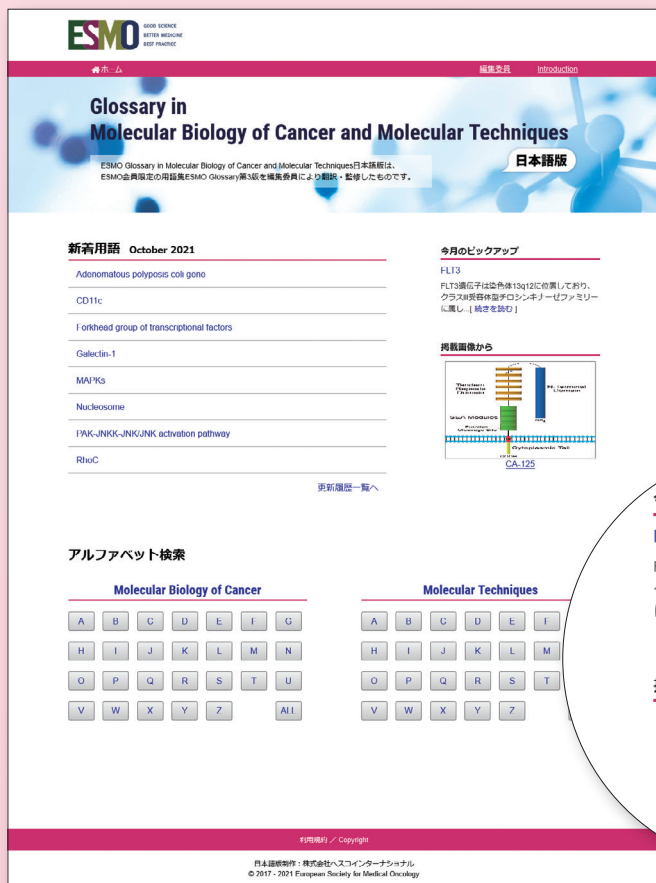


# ESMO Glossary in Molecular Biology of Cancer and Molecular Techniques

日本語版

## がん治療に携わる全ての専門医のための用語集



- ◆がんの分子メカニズムの理解に役立つキーワード解説
- ◆トップページからも検索が可能に
- ◆イラスト付き解説も多数掲載

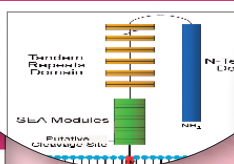
新たな機能を追加し  
さらに見やすいデザインに!

### 今月のピックアップ

#### FLT3

FLT3遺伝子は染色体13q12に位置しており、クラスIII受容体型子ロシキナーゼファミリーに属し...[続きを読む]

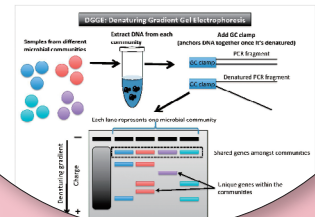
### 掲載画像から



### Denaturing gradient gel electrophoresis (DGGE)

#### 変性剤濃度勾配ゲル電気泳動 (DGGE)

DGGEは、二本鎖DNAの融解特性に基づき遺伝子変異を迅速に検出する方法である。同一のDNA分子で融解温度が低いドメイン内の1つのヌクレオチドのみが異なる場合、融解温度が異なるという事実に基づいており、通常、ポリメラーゼ連鎖反応の増幅産物に対して実施する。この方法では、アクリルアミドゲル中の変性剤に、電気泳動の進行方向に向かって変性剤濃度が高くなるような濃度勾配をつけて、二本鎖DNAを電気泳動する。適切な変性条件があれば、DNA分子は融解する(融解ドメイン)。特徴的な融解温度に達すると、増幅産物は融解して単一のバンドが観察される。ミスマッチDNA(突然変異)は、1塩基配列の違いによって融解ドメインの安定性が著しく変化し、ゲル中でのDNAの泳動速度が低下して複数のバンドが観察される。



ESMO GlossaryはESMOのトランスレーショナル・リサーチおよび個別化医療のワーキンググループが共同で編纂した、分子生物学分野の用語集です。

日本語版編集委員が翻訳・監修し、毎月新しい用語を追加しています。